

定期点検・整備・分銅校正とは

お客様のご要望で行う確認(任意)

対象

定期検査対象外のはかり
定期検査期間外のはかり

定期点検・整備・分銅校正

どんなに優れた計量機でも、メンテナンスを怠れば正確な計量値は維持できません。定期検査対象外の計量機も、精度を維持するために定期的な点検が重要です。タナカでは計量法の定める定期検査対象品であっても1年に1回の定期点検をおすすめしています。タナカの経験豊富なサービス員が大切な計量機を守ります。



ロードセル定期点検



タンクスケール定期点検



分銅を載せて計量器の精度を確認します。

修理・オーバーホール

計量機を長く正確にお使いいただくために、2~4年ごとのオーバーホールをおすすめしています。特にトラックスケールは錆や腐食が発生しやすい環境である屋外での使用が多く、オーバーホールを行うことで寿命は大きく変わります。また、製造工程に組み込まれている計量機であるコンベア・シャッター・フィーダーなど可動部を持つ計量機も定期的なメンテナンスは重要です。大切な計量機には定期的なメンテナンスをおすすめします。故障していた場合は、修理対応も承ります。(後日対応の場合もあり。) その他、内部清掃や電圧チェックなども実施いたします。

ロードセル交換



ケーブル修理



証明書関係

成績書や合格証明書、点検報告書はもちろん、公的質量標準供給体制・体系図も提出可能です。IQ・OQシートもご用意しております。

分銅JCSS校正

当社JCSS校正室は、計量法143条による『計量法校正事業者登録制度』のJCSS登録事業者として分銅の校正を行い、JCSSマーク付の校正証明書を発行いたします。

JCSS校正証明書は、国家標準とトレーサブルな測定結果であることを証明しています。また、当社は「国際MRA対応認定事業者」ですので、当社の発行する校正証明書にはMRAマークが付き、国際的に通用するものとなっています。ISO9000などの品質管理・設備管理にお役立てください。

